

陸奥湾湾口周辺海域のイカナゴ稚仔分布調査結果について

(地独)青森県産業技術センター水産総合研究所

陸奥湾湾口周辺海域でイカナゴ稚仔分布調査を行いましたので、結果をお知らせします。平成26年2、3および4月に陸奥湾湾口周辺海域の9～12地点で、試験船青鵬丸（65トン）により、ボンゴネットによる往復傾斜曳き（水深0～50m）を実施しました（図1）。平成26年2～4月の主要調査地点（St.3, 4, 8, 9, 11, 12）の稚仔分布密度は0.01個体/m³と、低い水準であると考えられた昨年の0.04個体/m³よりもさらに低い値でした（図1, 2）。（担当: 資源管理部）

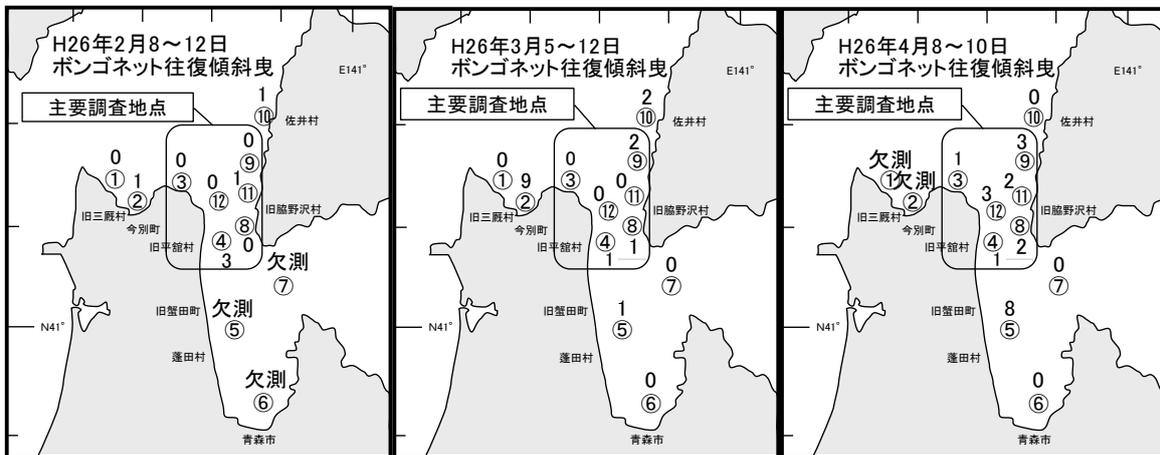


図1 ポンゴネットによるイカナゴ稚仔の採集個体数

(①～⑫: 調査地点, 近傍の値: 採集個体数)

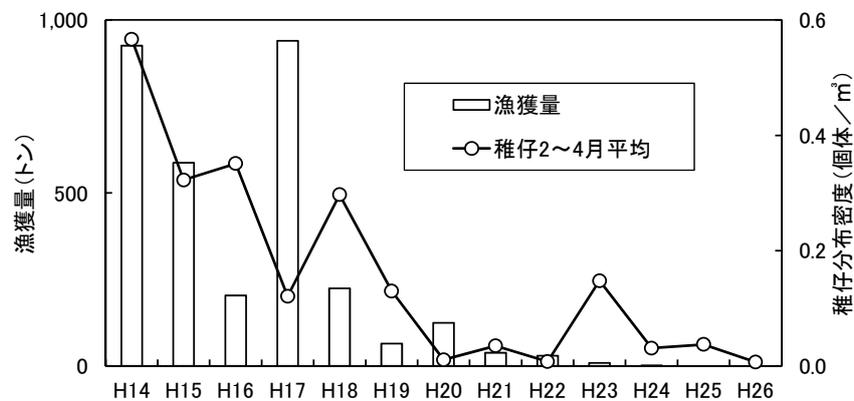


図2 イカナゴ漁獲量（外ヶ浜町～佐井村）と稚仔分布密度（主要調査地点平均値）の経年変化